



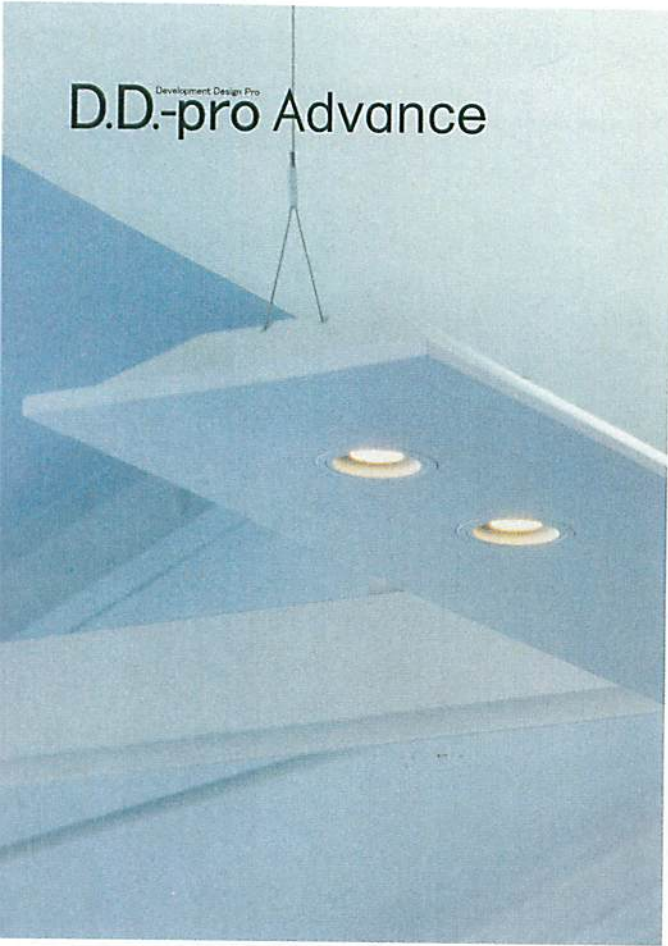
KOIZUMI

# あかり専科

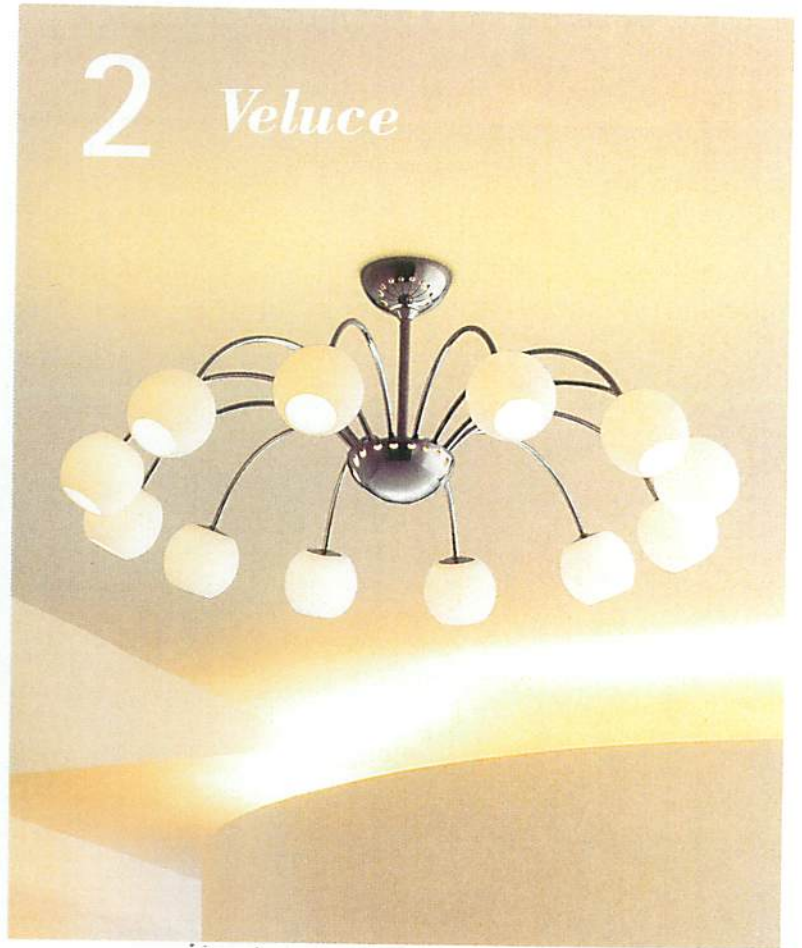
Lighting Catalogue AKARISENKA 2007-2008



D.D. Development Design Pro Advance

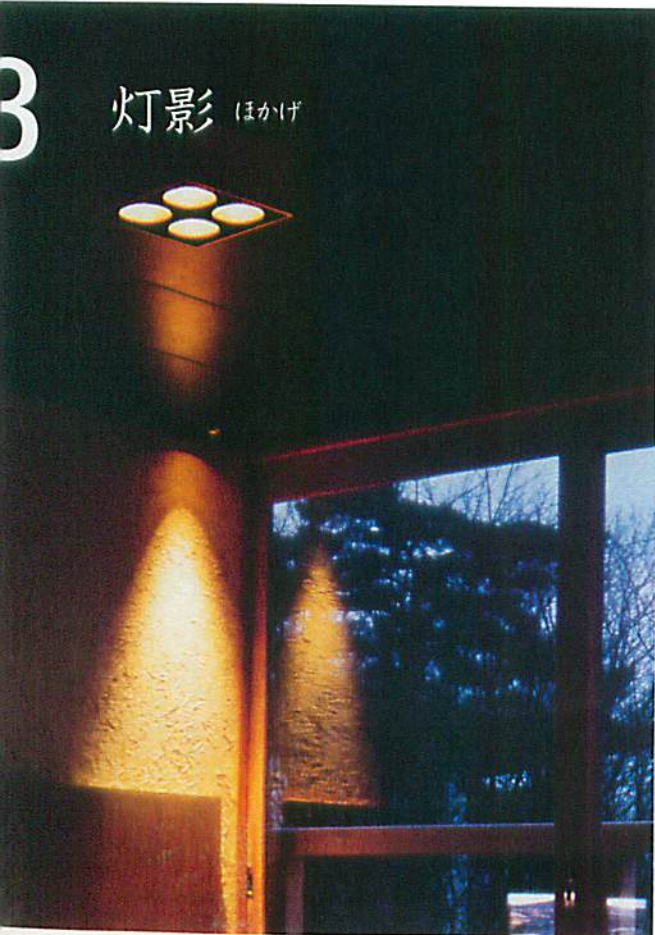


2 *Veluce*



Products Feature

3 灯影 ほかげ



4 古都里・柊  
KOTORI ひいらぎ

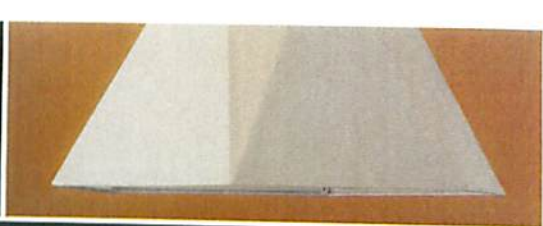
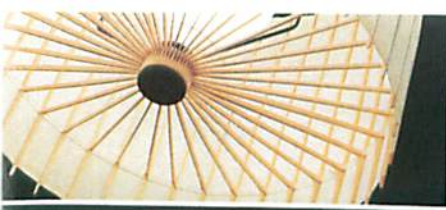


Products Feature **4** 古都里・柊  
KOTORI ひいらぎ

細工が美しい和のあかり。  
意匠、色違い和紙の妙味に、しっとりとした風情が漂います。



APE 511 099(P444)

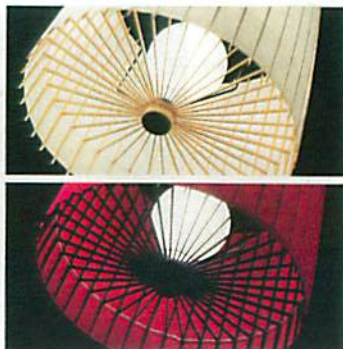


APE 511 098(P440)

APE 511 098(P444)

# 古都里 KOTORI

日本の伝統である京和傘の繊細な竹組みと和紙づかいをあかりに表現しました。光と竹のコントラストが美しい幾何学模様を織り成します。



和紙のセードは、細かな手仕事で作られた竹の骨組みで支えられ、伝統的な日本の美を感じさせます。(APE 511 098・APE 511 099)



**APE 511 098**  
¥25,200 (税抜¥24,000)

- ◆φ95ボール球 100W
- ◆竹
- ◆和紙
- ◆高-420 幅-φ310
- ◆全長-1500~750mm 重-0.8kg
- ◆電球形蛍光ランプG25形使用可能
- ◆手作り品のため写真と多少異なることがあります
- ◆コード・キャブタイヤコード φ6



**APE 511 099**  
¥26,250 (税抜¥25,000)

- ◆φ95ボール球 100W
- ◆竹・黒色塗装
- ◆和紙・朱染め
- ◆高-420 幅-φ310
- ◆全長-1500~750mm 重-0.8kg
- ◆電球形蛍光ランプG25形使用可能
- ◆手作り品のため写真と多少異なることがあります
- ◆コード・キャブタイヤコード φ6

ランプ関連

付属ランプ



ボール球  
P.682



クリプトン球  
P.683



## Collaboration with 日吉屋

素材美が光る、和傘のあかり

伝統工芸・京和傘の老舗「日吉屋」と照明デザイナー・長根寛氏とのコラボレーションにより、和傘独自の技術・製法を活かしたあかりが生まれました。

### 京和傘の伝統を継承する老舗「日吉屋」

江戸時代末期に京都に創業。以来、現在まで5代百余年にわたり、昔ながらの卓越した技術を受け継いでいる。茶道家元の表・裏両千家御用として和傘の最高級品である本式野点傘をはじめ、番傘、蛇の目傘などを製作。一方、近年は伝統を活かした現代的なアレンジにも精力を注いでいる。

※セードは、日吉屋の指導・監修のもと海外で生産しています。  
※天然素材を使用しているため、それぞれの個性豊かな味わいが際立ちます。  
色・形状など製品写真と多少異なる場合がありますが、ご了承ください。



日吉屋5代目 西嶋利太郎氏



縦じわ加工を施した3色の和紙セード。点灯すると、色違いでそれぞれ異なる趣をお楽しみいただけます。(APE 510 341・APE 510 340・APE 510 339)

# 蛍籠

円筒形のリブセードに、白く利用したペンダント。点灯があたたかなオレンジ色に染みわたる透かし模様が浮かび上



透かし模様を散りばめた白磁セード。に舞うホタルの群れのような光の点です。(ABE 546 362・APE 510 453)

